



六波羅過所写／紙本墨書／縦 28.0×横 40.8 cm／江戸時代（原本貞応2〈1223〉年）

後高倉上皇院宣を受けて、六波羅探題から出された過所（通行手形）である。武蔵守は六波羅探題北方北条泰時、相模守は六波羅探題南方北条時房であり、いずれも花押を据えている。ここでは明全の他、道元禅師・廓然・高照の名前が挙がっている。